

経営導入演習

担当者： 行本 雅

テーマ： 社会データ入門

【授業の方法】 講義と演習

連絡先・オフィスアワー： 515 研究室

【到達目標】

社会データとそれをあつかうための初歩的な知識を身に付けること。

【演習概要】

企業が経営方針や目標を決定する上で、自らの直面している市場の環境や社会の状況を把握することは基本となります。たとえば、市場が将来成長する見込みがあるかどうかによって経営方針は変わってきますし、市場の需要を予測できなければ適切な売上目標を設定することもできません。このために、企業ではさまざまなデータを集めて、その分析結果に基づいて経営戦略を立てています。近年では、そのための基本的な技術として、さまざまなデータの可視化が広く使われるようになってきています。

本講義では、こうした社会データとそれをあつかうための初歩的な知識を、実際に PC でデータの可視化をしながら学びます。

【進め方】

1. 社会データとは： e-Stat などの社会データについて学びます。
2. データの可視化： Excel や R を使ってデータを可視化する方法について学びます。
3. 演習課題： データを可視化する課題に取り組んでもらいます。

【テキスト・参考文献】

レジュメを配布します。

【評価基準・方法】

授業時の課題で評価します。詳細は授業時に説明します。

【実務経歴】

該当なし。